

2023年12月期 第2四半期 (2023年1月1日～2023年6月30日) 決算説明会

2023年7月31日
株式会社電通国際情報サービス

isiD COPYRIGHT INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL-DENTSU LTD.

2023年12月期 第2四半期決算概況

isiD COPYRIGHT INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL-DENTSU LTD.

業績ハイライト

- 売上高・営業利益ともに**期初計画を上回り、上期として過去最高**
- 受注残も**ビジネス・製造ソリューション**を中心に過去最高の積み上がり
- 進捗を踏まえ、**通期業績予想、配当予想および中期経営計画目標をアップデート**

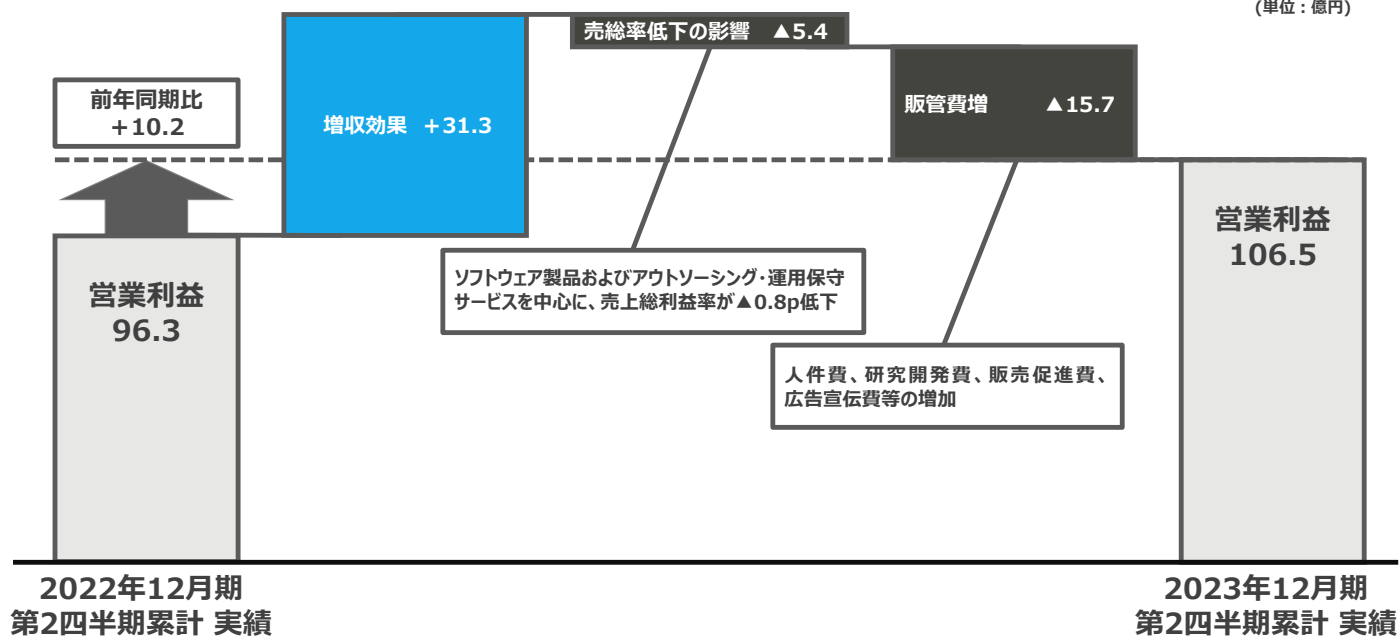
(1) 2023年12月期 第2四半期連結業績

(単位：百万円)

	2023年12月期 第2四半期累計	前年同期比			期初予想(2023/2/10発表)比		
		前年同期	増減	増減率(%)	予想	増減	増減率(%)
売上高	69,849	61,458	+8,391	+13.7	67,130	+2,719	+4.1
売上総利益	25,562	22,974	+2,588	+11.3	25,677	▲115	▲0.4
売上総利益率	36.6%	37.4%	▲0.8p	-	38.2%	▲1.6p	-
販売費及び一般管理費	14,910	13,339	+1,571	+11.8	15,946	▲1,036	▲6.5
営業利益	10,652	9,634	+1,018	+10.6	9,730	+922	+9.5
営業利益率	15.3%	15.7%	▲0.4p	-	14.5%	+0.8p	-
経常利益	10,785	9,645	+1,140	+11.8	9,734	+1,051	+10.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,446	7,028	+418	+6.0	6,684	+762	+11.4
従業員数(第2四半期末時点)	3,599人	3,342人	+257人	+7.7			

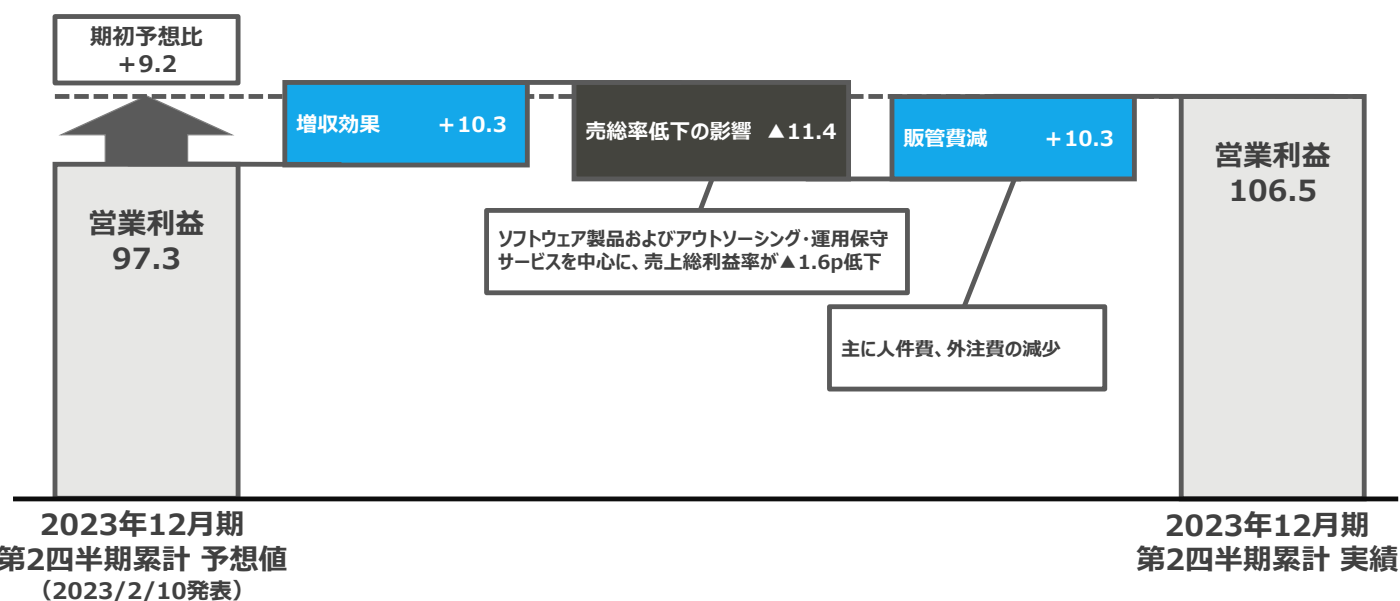
(2)-1 営業利益の増減要因【前年同期比】

(単位：億円)



(2)-2 営業利益の増減要因【期初予想比】

(単位：億円)



(3) 営業外損益・特別損益

(単位：百万円)

	2023年12月期 第2四半期累計	前年同期比		
		前年同期	増減	増減率(%)
営業利益	10,652	9,634	+1,018	+10.6
営業外収益	151	153	▲2	▲1.0
営業外費用	18	142	▲124	▲87.1
経常利益	10,785	9,645	+1,140	+11.8
特別利益	135	301	▲166	▲55.0
特別損失	377	65	+312	+474.3
税金等調整前四半期純利益	10,544	9,880	+664	+6.7
法人税等合計	3,096	2,837	+259	+9.1
非支配株主に帰属する 四半期純利益	1	14	▲13	▲92.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,446	7,028	+418	+6.0

2022年12月期 第1四半期
・移転補償金 270

2023年12月期 第2四半期
・投資有価証券売却益 135

2023年12月期 第1四半期
・投資有価証券評価損 302
・減損損失 74

(4) 報告セグメント別売上高および営業利益

(単位：百万円)

報告セグメント		2023年12月期 第2四半期累計	前年同期比			期初予想比	
			増減	増減率(%)	概況	増減	増減率(%)
金融ソリューション	売上高	14,721	+1,086	+8.0	銀行業向けを中心に、会計および顧客接点改革領域におけるコンサルティングサービスの提供やソフトウェア商品の販売・導入が拡大し、増収増益	+87	+0.6
	営業利益	1,416	+347	+32.5		-	-
	%	9.6	+1.8p	-		-	-
ビジネスソリューション	売上高	11,653	+2,930	+33.6	注力する4つのソリューション、「POSITIVE」、「STRAVIS」、「Ci*X」、「CCH Tagetik」の販売・導入が、商社および製造業を中心に拡大し、増収増益	+1,814	+18.4
	営業利益	3,152	+875	+38.4		-	-
	%	27.0	+0.9p	-		-	-
製造ソリューション	売上高	19,795	+2,456	+14.2	3次元CAD「NX」、PLMソリューション「Teamcenter」および構想設計ソリューション「iQUAVIS」等が輸送機器および機械業を中心に拡大し、増収増益	+1,260	+6.8
	営業利益	2,171	+126	+6.2		-	-
	%	11.0	▲0.8p	-		-	-
コミュニケーションIT	売上高	23,678	+1,919	+8.8	SAPソリューションの導入案件が製造業を中心に拡大し、増収。利益については、受託システム開発およびアウトソーシング・運用保守サービスの収益性が低下したこと等により減益	▲442	▲1.8
	営業利益	3,910	▲332	▲7.8		-	-
	%	16.5	▲3.0p	-		-	-

※POSITIVE:統合人事ソリューション STRAVIS:連結会計ソリューション Ci*X:会計ソリューション CCH Tagetik:経営管理ソリューション

(参考) 第2四半期会計期間(4-6月) 連結業績

<連結業績>

(単位：百万円)

	2023年12月期 第2四半期 (4-6月)	前年同期比		
		前年同期	増減	増減率(%)
売上高	35,069	31,476	+3,593	+11.4
売上総利益	12,788	11,681	+1,107	+9.5
売上総利益率	36.5%	37.1%	▲0.6p	-
販売費及び一般管理費	7,812	7,352	+460	+6.2
営業利益	4,975	4,328	+647	+15.0
営業利益率	14.2%	13.8%	+0.4p	-

<報告セグメント別>

(単位：百万円)

報告セグメント		2023年12月期 第2四半期 (4-6月)	前年同期比	
			増減	増減率(%)
金融ソリューション	売上高	7,405	+518	+7.5
	営業利益	893	+601	+205.8
	%	12.1	+7.9p	-
ビジネスソリューション	売上高	5,978	+1,426	+31.3
	営業利益	1,581	+443	+38.9
	%	26.4	+1.4p	-
製造ソリューション	売上高	9,640	+1,008	+11.7
	営業利益	887	+251	+39.5
	%	9.2	+1.8p	-
コミュニケーションIT	売上高	12,045	+641	+5.6
	営業利益	1,613	▲646	▲28.6
	%	13.4	▲6.4p	-

(5) サービス品目別および親会社グループ向け売上高

(単位：百万円)

サービス品目	2023年12月期 第2四半期累計	前年同期比		期初予想比	
		増減	増減率(%)	増減	増減率(%)
コンサルティングサービス	3,999	+479	+13.6	▲36	▲0.9
受託システム開発	15,738	▲444	▲2.7	▲956	▲5.7
ソフトウェア製品	15,054	+3,285	+27.9	+2,044	+15.7
ソフトウェア商品	23,059	+3,447	+17.6	+1,077	+4.9
アウトソーシング ・運用保守サービス	8,216	+1,134	+16.0	+117	+1.4
情報機器販売・その他	3,780	+489	+14.9	+472	+14.3

相手先	2023年12月期 第2四半期累計	前年同期比	
		増減	増減率(%)
株式会社電通グループ及び そのグループ会社	11,031	▲846	▲7.1

(6) 業種別 売上高

(単位：百万円)

業種	2023年12月期 第2四半期累計		前年同期比	
	売上高	構成比(%)	増減	増減率(%)
銀行	10,874	15.6	+1,255	+13.0
その他金融	3,355	4.8	▲525	▲13.5
金融	14,229	20.4	+729	+5.4
輸送機器	11,031	15.8	+2,014	+22.3
電気・精密機器	7,274	10.4	+1,078	+17.4
機械	5,172	7.4	+1,301	+33.6
その他製造	5,860	8.3	+257	+4.6
製造	29,339	41.9	+4,650	+18.8
サービス・公共	20,082	28.8	+1,785	+9.8
流通・その他	6,198	8.9	+1,227	+24.7

※ 一部顧客の業種を見直したため、前年同期比較については組み替え後の数値を適用しています。

(7) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2023年 6月30日	2022年 12月31日	対前期末 増減	主な増減要因
流動資産	110,377	103,099	+7,278	預け金の増加 (+6,107) 前渡金の増加 (+2,675) 売上債権・契約資産の減少 (▲1,690)
固定資産	17,974	18,793	▲819	繰延税金資産の減少 (▲430) 長期貸付金の減少 (▲352)
資産合計	128,351	121,892	+6,459	
流動負債	47,283	45,687	+1,596	契約負債の増加 (+3,895) 未払費用の減少 (▲549) 受注損失引当金の減少 (▲487) 未払法人税等の減少 (▲462)
固定負債	2,494	2,333	+161	繰延税金負債の増加 (+107)
負債合計	49,777	48,021	+1,756	
純資産合計	78,573	73,871	+4,702	利益剰余金の増加 (+4,514)
負債純資産合計	128,351	121,892	+6,459	

(8) 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2023年12月期 第2四半期累計	今期の主な動き	前年同期比	
			前年同期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,136	税金等調整前四半期純利益 (10,544) 契約負債の増加額 (3,705) 売上債権・契約資産の減少額 (1,819) 法人税等の支払額 (▲3,119) 前渡金の増加額 (▲2,638)	4,358	+5,778
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,130	無形固定資産の取得による支出 (▲1,135)	▲1,676	+546
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲3,376	配当金の支払額 (▲2,932) リース債務の返済による支出 (▲443)	▲2,861	▲515
現金及び現金同等物に係る換算差額	246		356	▲110
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	5,876		177	+5,699
現金及び現金同等物の期首残高	53,305		49,748	+3,557
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,181		49,925	+9,256

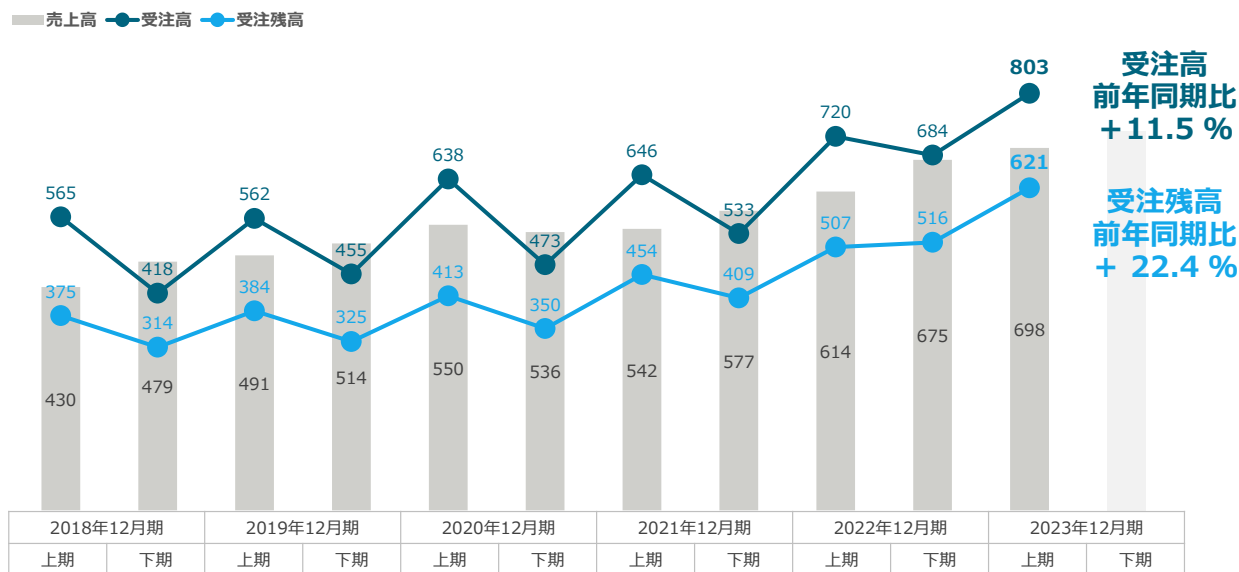
(9) 受注高・受注残高

(単位：百万円)

	受注高				受注残高		
	2023年12月期 第2四半期 (4-6月)	前年同期比 増減率(%)	2023年12月期 第2四半期累計 (1-6月)	前年同期比 増減率(%)	2023年12月期 第2四半期末	前年同期比 増減率(%)	
合計	35,558	+19.3	80,341	+11.5	62,141	+22.4	
報告セグメント 別内訳	金融ソリューション	8,387	+10.5	15,251	+0.4	8,312	▲6.8
	ビジネスソリューション	5,870	+47.0	11,576	+22.0	10,156	+69.9
	製造ソリューション	10,809	+28.5	25,609	+28.1	23,915	+31.5
	コミュニケーションIT	10,491	+6.8	27,904	+1.8	19,757	+11.7
サービス品目 別内訳	コンサルティングサービス	2,459	+39.2	4,659	+23.4	1,645	+61.0
	受託システム開発	7,058	▲12.0	15,012	▲18.2	6,232	▲28.1
	ソフトウェア製品	8,033	+49.0	15,760	+17.3	13,404	+52.7
	ソフトウェア商品	12,674	+35.9	29,071	+28.2	28,161	+30.9
	アウトソーシング・運用保守	3,833	+3.8	11,344	+9.9	6,638	+22.5
	情報機器販売・その他	1,499	▲7.2	4,493	+27.7	6,058	+12.7

(10) 受注高・受注残高の推移

(単位：億円)



業績予想

注) この資料に記載しております業績の予想数値は、業界の動向、顧客の状況、その他現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、予想に内在する不確定要因や内外の状況変化等により、実際の業績は当該予想とは異なる場合がありますのでご承知おきください。

(1) 2023年12月期 業績予想

- 2023年2月10日に発表した通期業績予想を修正

(単位：百万円)

	前回予想 (2023/2/10発表)	今回予想 (2023/7/31発表)	前回予想比		前期比		
			増減	増減率(%)	前期	増減	増減率(%)
売上高	137,000	140,000	+3,000	+2.2	129,054	+10,946	+8.5
営業利益	20,000	21,000	+1,000	+5.0	18,590	+2,410	+13.0
営業利益率	14.6%	15.0%	+0.4p	-	14.4%	+0.6p	-
経常利益	20,000	21,100	+1,100	+5.5	18,354	+2,746	+15.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,000	14,700	+700	+5.0	12,598	+2,102	+16.7

(2) 2023年12月期 業績予想参考値

<報告セグメント別>

(単位：百万円)

報告セグメント	今回予想 (2023/7/31発表)	前期比	
		増減	増減率(%)
金融ソリューション	29,500	+1,375	+4.9
ビジネスソリューション	21,900	+3,292	+17.7
製造ソリューション	39,400	+2,947	+8.1
コミュニケーションIT	49,200	+3,333	+7.3
合計	140,000	+10,946	+8.5

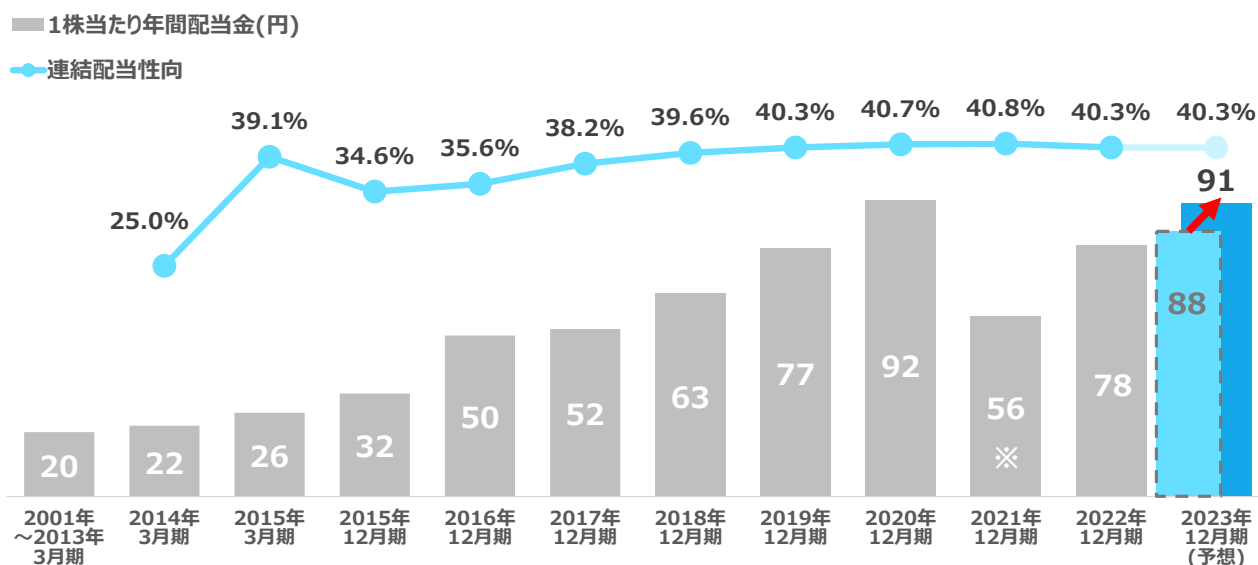
<サービス品目別>

(単位：百万円)

サービス品目	今回予想 (2023/7/31発表)	前期比	
		増減	増減率(%)
コンサルティングサービス	8,580	+1,162	+15.7
受託システム開発	33,006	▲101	▲0.3
ソフトウェア製品	28,141	+3,334	+13.4
ソフトウェア商品	46,371	+6,072	+15.1
アウトソーシング・ 運用保守サービス	17,082	+1,030	+6.4
情報機器販売・その他	6,817	▲552	▲7.5
合計	140,000	+10,946	+8.5

(3) 配当予想

- 期末配当金を44円から47円に増配
- 年間配当金は1株当たり91円、配当性向は40.3%、11期連続の増配予定



中期経営計画 (FY2022-FY2024)
について

ISiD X(Cross) Innovation 2024

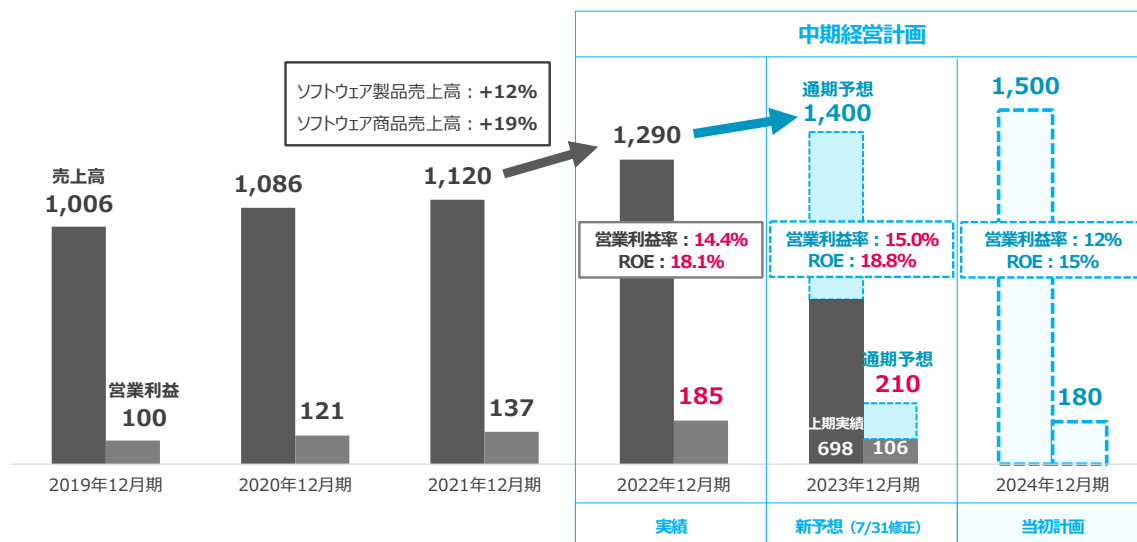
X Innovationの深化により成長を加速させつつ、2030年のありたき姿を見据え、ISiDグループの新しい基盤を構築していく

重点施策		定量目標		
A.事業領域の拡張 (拓くチカラ)	① 既存コア事業の成長	2024年度 中計目標	CAGR 2021-2024	
	② 顧客接点領域の事業強化・確立			
	③ 企業・社会変革領域の事業強化・確立	売上高	1,500億円	10.2%
B.新しい能力の獲得 (創るチカラ)	④ 人的リソース強化	営業利益	180億円	9.5%
	⑤ コンサルティング機能強化	営業利益率	12%	
	⑥ 先端テクノロジー強化	ROE	15%	
C.収益モデルの革新 (稼ぐチカラ)	⑦ ソフトウェア製品・商品強化	成長投資		
	⑧ ビジネスモデル多様化促進			
D.経営基盤の刷新 (支えるチカラ)	⑨ サステナビリティ推進	人材	連結人員数4,200名 (2024年末)	
	⑩ 経営基盤改革	テクノロジー	170億円 (3か年累計)	
		出資・M&A	100億円以上 (3か年累計)	

中期経営計画 業績進捗

- 売上高は、ソフトウェア製品／商品の拡大を中心に極めて順調に推移
- 営業利益・営業利益率・ROEは初年度より目標を上回る

(単位：億円)



中期経営計画 業績進捗（報告セグメント別）

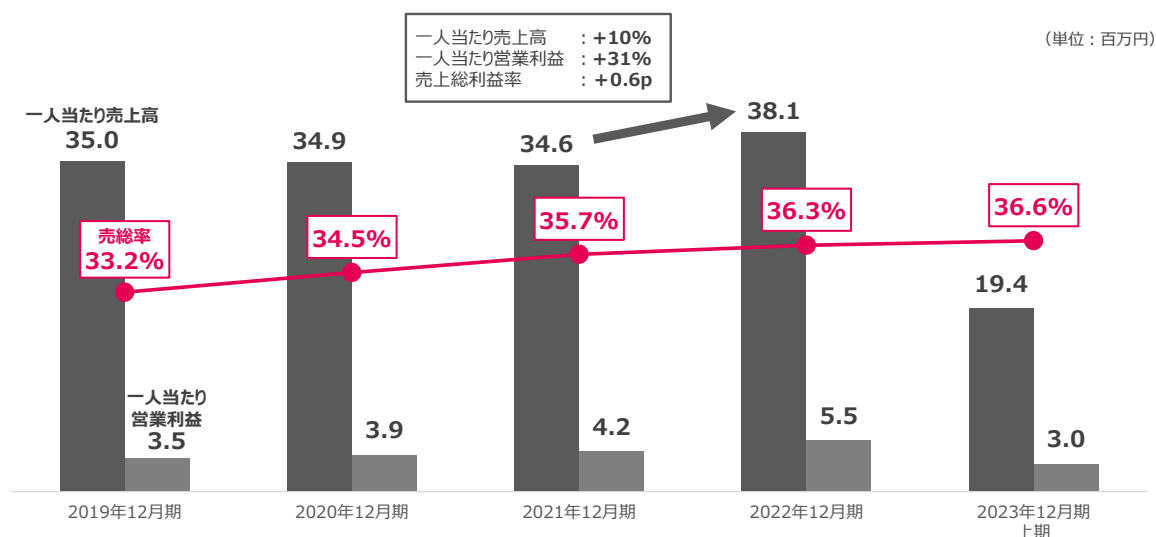
- ソフトウェア製品を主力とする**ビジネスソリューションセグメントが1年前倒し達成**の勢い

（単位：億円）

	2023年度 売上高予想 (7/31修正)	2024年度 中計目標	ギャップ
金融ソリューション	295	310	15
ビジネスソリューション	219	220	1
製造ソリューション	394	420	26
コミュニケーションIT	492	550	58

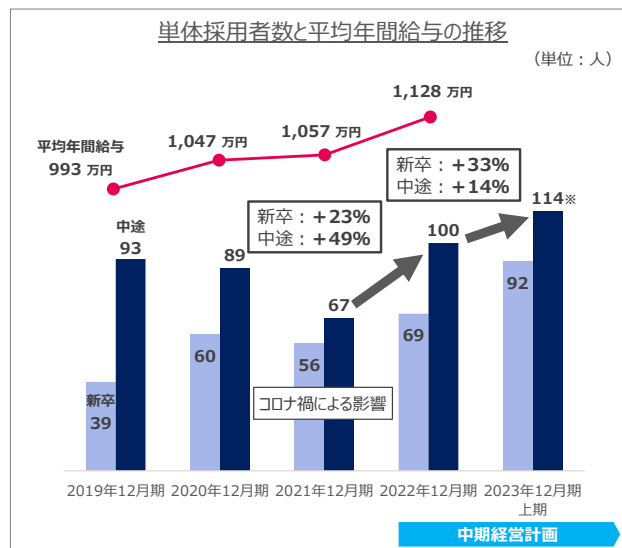
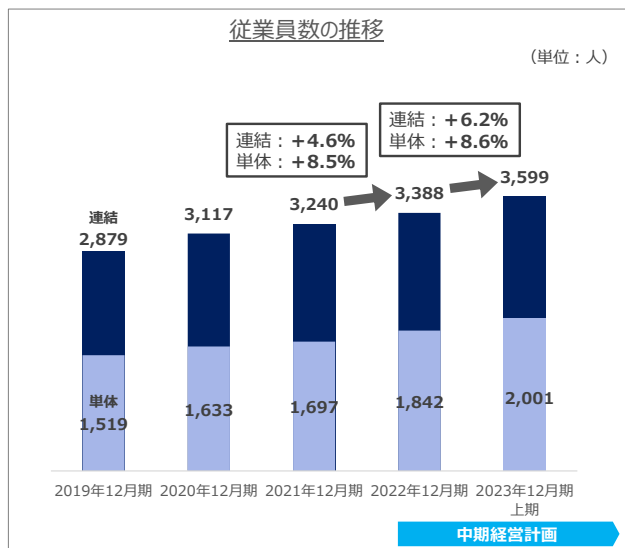
収益性向上の推移

- 人的サービスの競争力向上、ソフトウェア製品・商品の販売拡大等により、「稼ぐチカラ」が向上



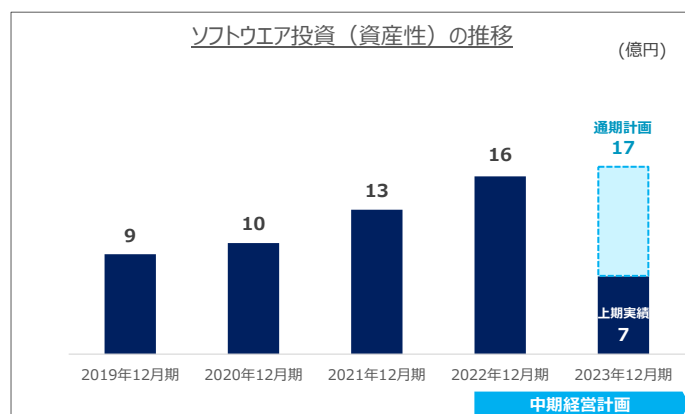
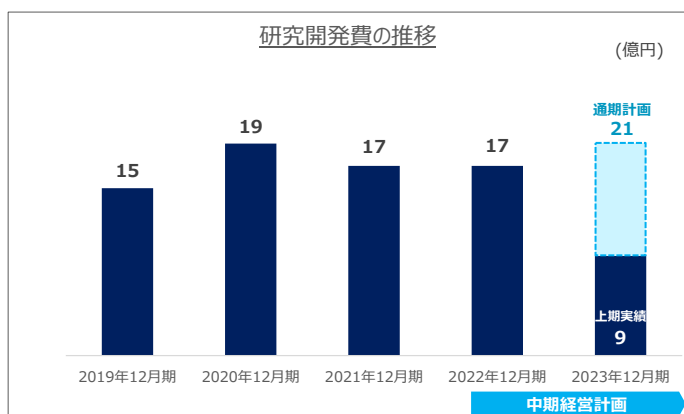
人的資本への投資状況

- 採用部門の体制強化、勤務制度拡充、広告宣伝等により、単体中心に従業員数は着実に増加
- 2024年4月の新卒入社者数は、**前年比約1.5倍**に増加の見込み



テクノロジー投資の状況

- **新規ソリューションの創出、既存ソリューションの機能強化に投資を継続**



- 「Ci*X」シリーズの新規モジュール開発
- 行政プラットフォーム「minnect」の新規開発
- 都市OS「CIVILIOS」の新規開発
- 確定拠出年金運用支援サービス「お金のシェルパ」の新規開発など

- 「Ci*X」既存3モジュールの強化
- 「POSITIVE」「STRAVIS」「iQUAVIS」「iPLAss」の機能強化
- 「VDX Studio」の新設
- 「Stream-R」オプション開発など

定量目標アップデート

- 業績推移、投資動向を踏まえ、2024年12月期の定量目標を修正

	定量目標	
売上高	1,500億円	→ 1,500億円
営業利益	180億円	→ 225億円
営業利益率	12%	→ 15%
ROE	15%	→ 18%

2030年に向けて

現中計（第1期） ～2024年	第2期中計 2025～2027年	第3期中計 2028～2030年
2024年1月1日 電通総研 スタート	2025年12月11日 創立 50周年	
<p>企業・社会変革領域の事業強化・確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子会社2社を単体へ統合し、コンサルビジネスをさらに強化 ・dentsu Japanから機能を移管し、シンクタンクとしての情報発信を強化 <p>既存コア事業のさらなる成長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より高い成長が望める事業を見極め、戦略的な人員配置を実行 ・社会や企業の課題解決に向け、4セグメント間の連携強化 	<p>第1期中計で築いた事業基盤/経営基盤の上で、新たなチャレンジを行う</p>	<p>Vision 2030</p> <p>売上高 3,000億円 規模</p>

Appendix 主要プレスリリース<2023年5月~2023年7月>

2023/5/8	人的資本経営の「戦略・基盤・分析」をひとつながりに支援するトータルHRソリューション「HUMAnalytics」提供開始
2023/6/21	非財務活動が企業価値に与える影響をビッグデータから分析するサービス「非財務価値サーベイ」を提供開始
2023/6/30	IDAJと、MBSE・MBD領域における業務提携を締結
2023/7/14	経営管理システムCCH® Tagetikがアイシンに採用

Appendix サステナビリティに対する取り組み

